

行財政講演会

地方行財政制度の動向 - 地方創生・公会計改革・地方税改革 -

昨今の地方財政は、税収の不透明感や、交付税の減少傾向にある中、社会保障費関係経費の増加に加え、老朽化しつつある公共施設の維持補修費の対応など、厳しい局面を迎えています。

こうした中、政府は、若い世代の就労・結婚・子育ての希望の実現、「東京一極集中」の歯止め、地域の特性に即した地域課題の解決という3つを基本方針とした「まち・ひと・しごと創生本部（地方創生本部）」を新設しましたが、地方が一番関心のある具体的な施策や手法については、今のところ明らかにされていません。また、国は平成27年度から3年間中に、全ての地方公共団体において、統一的な基準による財務書類等を作成するよう求めることとしています。

こうした現状を踏まえ、行財政学の権威であり、中央省庁の公職にも就いておられる小西氏の講演は、地方創生や公会計改革、税制等における国の動向だけでなく、各省庁の温度感など多面的な情報をつぶさに得ることができる、またとない機会です。

笑いを含んだ分かりやすい講演ですので、是非ご聴講ください。

【講師略歴】

関西学院大学大学院経済学研究科・人間福祉学部
教授 小西 砂千夫 氏

<専門分野>

財政学・税・地方財政・地方行政・市町村合併など

<主な公職>

総務省 市町村の合併に関する研究会座長
総務省 定住自立圏構想研究会座長代理
地方自治体での行革等の各種委員 ほか

<主な著書>

公会計改革と自治体財政健全化法を読み説く（日本加除出版株式会社 2014年）
地方財政のヒミツ（ぎょうせい 2012年）
自治体財政のツボ（関西学院大学出版会 2007年）
地方財政改革の政治経済学（有斐閣 2007年）
市町村合併の決断（ぎょうせい 2003年）ほか

【問合せ先】

米子市総務部財政課

TEL (0859) 23-5322



日 時 平成26年11月7日（金）13:30～15:15

場 所 米子コンベンションセンター BIG SHIP 小ホール（米子市末広町294）